# D問題-歪みの国-Country In Distortion

原案:鈴木

問題文:鈴木

解答:鈴木、竹内、杉江、井上

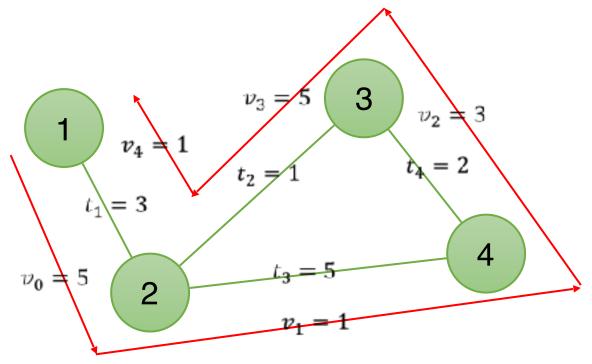
解説スライド:鈴木

#### 問題概要

- •• n項点m辺からなる無向グラフが与えられる
  - 辺iの移動には $t_i$ 時間かかる
  - 初速度voが与えられる
    - 辺を1つ通過する度に線形合同法の式に従って速度が変化する
    - 辺の移動時間が固定なので速度によって体感移動距離は異なる
  - 1 → … → n → … → 1の経路で体感移動距離の合計を最小化せよ
  - 制約
    - $2 \le n \le 500, 1 \le m \le \min(5000, \frac{n(n-1)}{2})$
    - 自己ループと多重辺は無し
    - 毎回の速度は0~49のいずれかになる

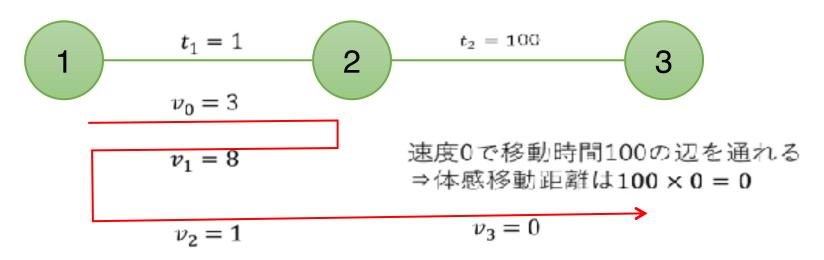
## サンプル1

●・速度の変化:5→1→3→5→1→3→…
赤い経路が最適で、その体感移動距離は
(5×3)+(5×1)+(2×3)+(1×5)+(3×1)=34



# サンプル2の一部

- この問題の特徴的な点 少し彷徨って速度を落とすと良いことがある
  - 速度の変化:3→8→1→0→…



## 最短経路問題の拡張

- 基本的には最短経路問題
  - distance[x] = xに到達する最短の体感移動距離
- 移動の度に速度が変わり、体感移動距離も変化
  - ・ 速度ごとに考える必要がある
  - ・ distance[x][v] = xに速度vで到達したときの最短の体感移動距離
- 通るべき経路は1→ ··· → n → ··· → 1
  - サイクルを含んでしまうので解決策が必要⇒nの経由フラグ
  - distance[x][v][f] = xに速度vで到達しフラグがfのときの最短の体感移動距離
  - 答えは $\min_{v=0}^{49} distance[1][v][true]$

## アルゴリズム

- TLE:ベルマンフォード法
  - 基本的な単一始点最短路アルゴリズム
  - O(頂点数 × 辺数 $) = O(nmc^2)$
  - 想定:ダイクストラ法
    - 爆速な単一始点最短路アルゴリズム
    - O( 辺数 × log 頂点数 $) = O(mc \log nc)$
  - •世の中蟻本なのでそれを読んでください。

#### 出題の意図

- 本問題の想定解法は、拡張ダイクストラ法とか呼ばれている
- 数年前までのICPCでは、D問題でよく見かけた
- 最近のコンテストでは、拡張ダイクストラをほとんど見かけなくなった
- ⇒拡張ダイクストラを知らない世代が出てくるかも???
- →今こそ出題すべきでは!

## Writer解

- 鈴木:C++, 62行
- 井上: C++, 64行
- •杉江:C++, 71行
- 竹内:C++, 85行

- 鈴木(SPFA):C++, 62行
  - SPFAでもACできます